



③世界の文化が交じりあう港

将来像

留学生、研修生、研究者、ビジネスマン、船員など世界各国から多様な人々が訪れ、集い、生活することで、各国の文化とヨコハマの文化が交じりあい、新たなヨコハマの文化が世界各地に向けて発信される港

実現イメージ

◎世界各地から人々が訪れる多様な活動の拠点

国際機関や大学、研究機関などに、数多くの研修生や留学生、研究者などが訪れ、コンベンションやスポーツの国際大会、ビジネスなど様々な来訪者でぎわっている。

◎外国人にとって良好な来訪・居住環境

ビジネスや研究、研修などで海外から来訪する人向けのサービスや施設が集積しているほか、異国情緒も感じる街並みや住宅、公園など快適な生活が享受できる都市となっている。

◎世界各地の多様な文化のショーウィンドウ

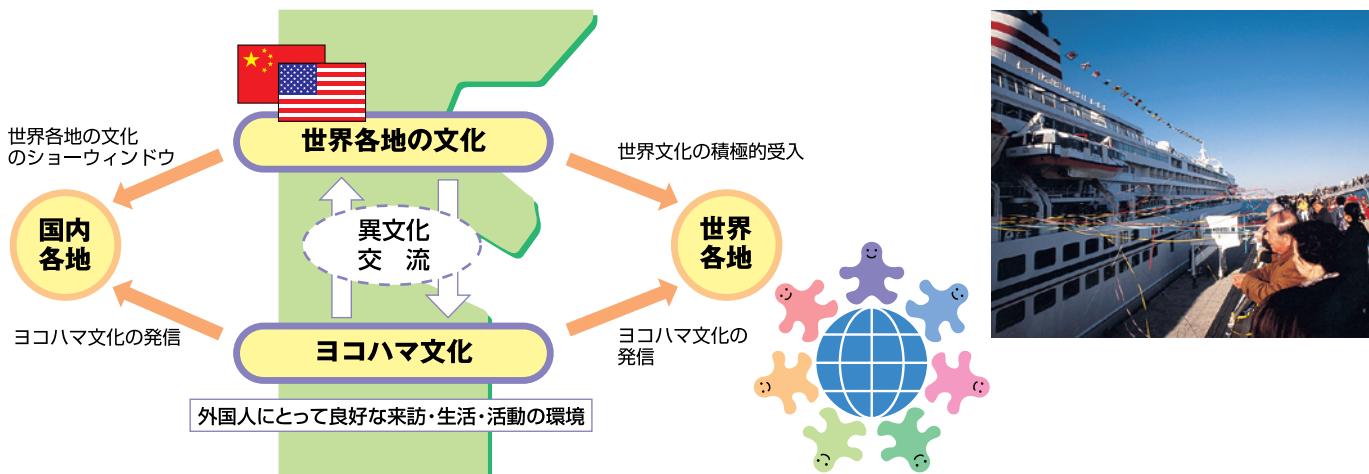
中華街のほか、各国の食文化を再現した飲食店、雑貨店、伝統建築を生かした街区などが形成され、横浜にいながら世界各地の生活文化を感じることができる街が形成されている。

◎ヨコハマの文化の世界各地への発信

赤レンガ倉庫や馬車道、外国人墓地、山下公園など、幕末以降の歴史を物語る史跡や近代化遺産、国際色豊かなイベントなどにより、世界各国にヨコハマ文化が発信されている。

◎羽田空港や国際フェリー航路を活用した国際交通ネットワーク

成田空港、羽田空港に就航する国際線や横浜港の国際フェリー航路によって世界各国と結ばれ国際交流活動を支えている。



実現のポイント

- ◎国際関係機関や外資系企業、外国文化発信機能の誘致・集積の促進
- ◎外国人研究者、留学生の積極的な受け入れ促進と受け入れ態勢の整備
- ◎姉妹港・友好港・貿易協力港を通じた国際交流の促進
- ◎交通や情報通信など海外と交流しやすい環境づくり
- ◎ヨコハマ文化の魅力度向上